

一般国道112号 やま がた なか やま 山形中山道路 説明資料

国土交通省 東北地方整備局

やまがたなかやま 一般国道112号 山形中山道路に係る新規事業採択時評価

- 山形中山道路の整備により、山形都市圏の交通混雑を解消し、地域間を結ぶ円滑な道路ネットワークを確保
- 県都山形市と周辺市町村との地域間連携を支援

1. 事業概要

- 起終点：山形県山形市西崎～山形県東村山郡中山町大字達磨寺
- 延長等：7.4km (第3種第1級、2車線、設計速度80km/h)
- 全体事業費：約250億円
- 計画交通量：約20,200台/日

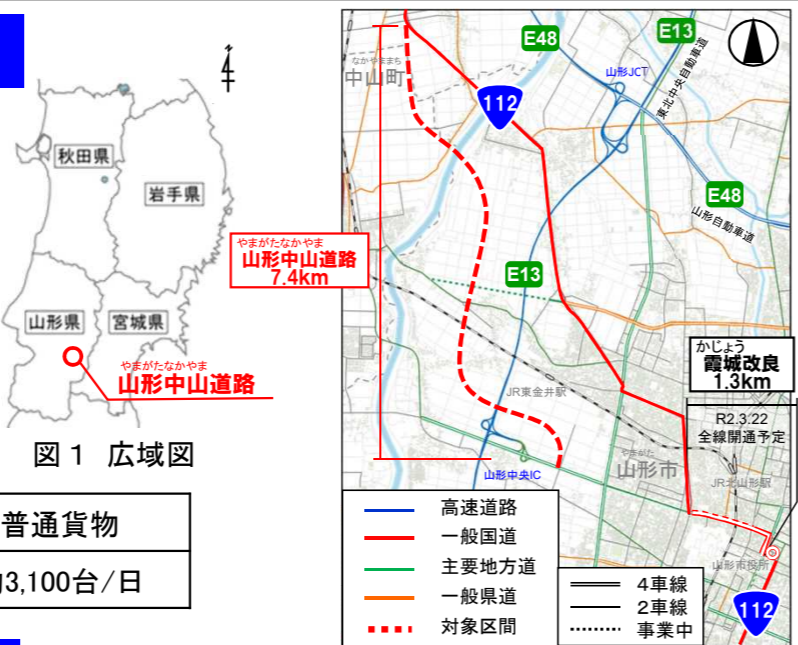


図1 広域図

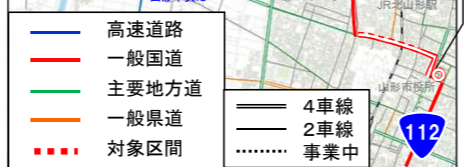


図2 事業位置図

| 乗用車 | 小型貨物 | 普通貨物 |
|------------|-----------|-----------|
| 約15,200台/日 | 約1,900台/日 | 約3,100台/日 |

2. 課題

①交通混雑による地域間道路ネットワーク機能の低下

- 県都山形市において、特に南北に伸びる国道112号や(主)山形山辺線の混雑度がいずれも1.25*を超え、主要渋滞箇所が5箇所存在するなど、交通混雑による地域間道路ネットワーク機能の低下が著しい。(図3、写真1)



※混雑度1.25とは、ピーク時間帯はもとより、ピーク時間を中心として混雑する時間帯が増加する可能性が高い状態。
出典：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査、ETC2.0データ(H30.4-H31.3(平日、7~19時平均))

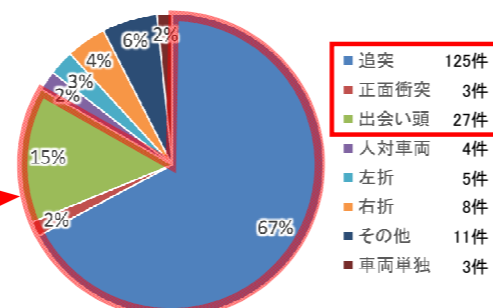
図3 対象区間周辺の混雑度と主要渋滞箇所、事故危険区間



写真1 下条五叉路交差点の渋滞状況

- 交通混雑に起因する「追突事故」や、沿道からの出入り交通による「出会い頭事故」など車両相互の事故が多く発生。(図4)
- 事故危険区間は7箇所存在。(図3) (江俣交差点：最大804.7件/億台キロ)

当該地区は車両相互の事故が約8割



出典：イタルダ事故データ(H26-29)

図4 死傷事故の内訳比較

②地域間の連携を阻害

- 中山町や山辺町は、通勤や通学などの日常生活の多くを山形市に依存しており、平成31年4月には山形市が中核市に移行したことから、広域的な行政サービスの連携が今後強化されていく予定。
- 特に救急医療においては、高次救急医療施設が存在しない両町から山形市へ救急搬送している状況。(図5)
- また、冬期間の降雪時には、さらなる幅員狭小による速度低下や追い越しが困難となるなど救急搬送に課題。(写真2、図6)

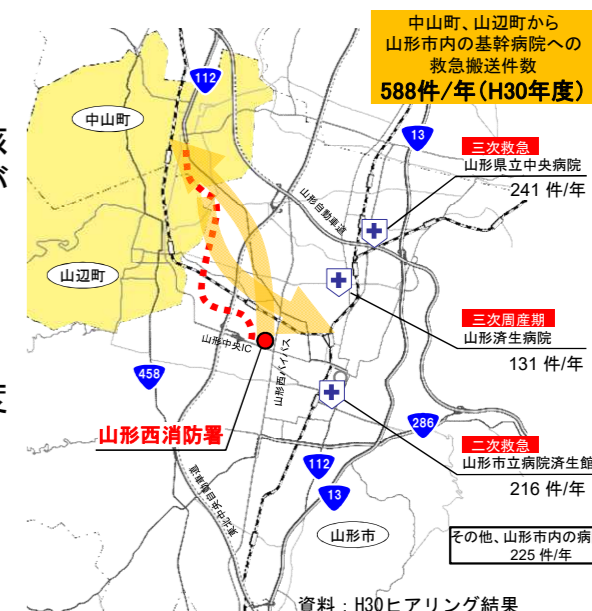


図5 救急搬送の実績



写真2 冬期の交通状況

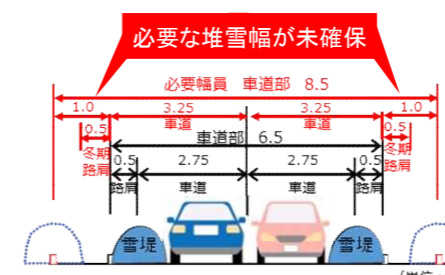


図6 冬期の幅員

【地域の声(山形市消防本部)】
国道112号は路肩が狭いため、交差点等で停車している車両があると緊急車両が通過できないため、救急搬送時間を要してしまう。

3. 整備効果

効果1 地域間を結ぶ円滑な道路ネットワークの確保 [◎]

- 交通混雑が緩和され、地域間を結ぶ円滑な道路ネットワークを確保
 - 主要渋滞箇所 【現況】5箇所 ⇒ 【整備後】0箇所
 - 現国道112号の混雑度 【現況】1.48 ⇒ 【整備後】0.78(約5割改善)
 - 現国道112号の旅行速度 【現況】約24.8km/h ⇒ 【整備後】約30.1km/h(約2割改善)

出典：現況：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査、整備後：将来交通量推計結果を基に算定

- 交通混雑が緩和され、安全で快適な走行性を確保

- 事故危険区間 【現況】7箇所 ⇒ 【整備後】0箇所
- 死傷事故件数 【現況】186件/4年 ⇒ 【整備後】121件/4年(65件/4年(約3割)減少)

出典：現況：イタルダ事故データ(H26-29)、整備後：人身事故件数算定式を基に算定

効果2 地域連携の支援 [◎]

- 必要幅員の確保により、医療サービスの向上による地域連携を支援

- 中山町役場から山形市立病院済生館への所要時間
【現況】32分 ⇒ 【整備後】29分(約3分短縮)

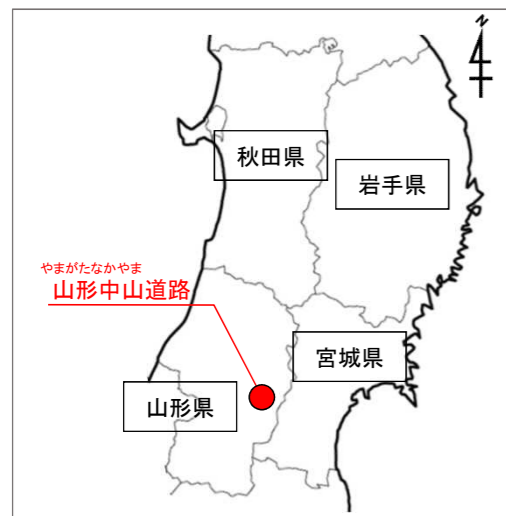
出典：現況：国道112号(中山町役場～山形市役所)のプロブデータ(H30.10)の平日8時台の平均旅行速度
整備後：対象区間は、国道112号中山バイパスのプロブデータを代用

■費用便益分析結果(貨幣換算可能な効果のみを金銭化し、費用と比較したもの)

| B/C | EIRR※1 | 総費用 | 総便益 |
|-----|--------|---------|---------|
| 1.6 | 7.1% | 201億円※2 | 313億円※2 |

※1：EIRR：経済的内部収益率 ※2：基準年(R1年)における現在価値を記載(現在価値算出のための社会的割引率：4%)

やまがたなかやま 一般国道112号 山形中山道路に係る新規事業採択時評価



| 凡例 | |
|----|------------------------|
| | 対象区間 |
| | 高速道路 |
| | 一般国道 |
| | 主要地方道 |
| | 一般都道府県道 |
| | 橋梁構造 |
| | 主要渋滞箇所 |
| | 事故危険区間 |
| | 交通量 (H27全国道路・街路交通情勢調査) |
| | 市街地 (集落) |
| | 工業団地 |
| | 主な施設 |
| | 市町村境界線 |
| | 車線数 (2車線/4車線) |



【標準横断図】

土工部

10.00

| | | | |
|------|------|------|------|
| 路肩 | 車道 | 車道 | 路肩 |
| 1.50 | 3.50 | 3.50 | 1.50 |

橋梁部 (長大橋)

8.50

| | | | |
|------|------|------|------|
| 路肩 | 車道 | 車道 | 路肩 |
| 0.75 | 3.50 | 3.50 | 0.75 |

(単位:m)

【縦断図】

やまがたなかやま 山形中山道路 延長7.4km

